

平成29年度第2回契約監視委員会が、平成29年9月20日(水)、労働者健康安全機構会議室において開催されましたので、その議事概要についてお知らせいたします。

平成29年度 独立行政法人 労働政策研究・研修機構 第2回契約監視委員会議事概要

開催日及び場所	平成29年9月20日(水) 8:55~10:00 開催場所:独立行政法人 労働者健康安全機構会議室	
委員	委員 竹内啓博(公認会計士) 委員 田極春美(三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)主任研究員) 委員 東ヶ崎将(JILPT監事)(議事進行) 委員 小林伸行(JILPT監事(非常勤))	
審議対象期間	1.平成29年6月24日~平成29年9月20日に契約締結された案件 2.平成29年9月~平成30年3月に契約締結(予定)の案件	
1.一般競争入札	8 件	
2.競争性のない随意契約	1 件	
3.一者応札・一者応募	0 件	
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問	回答
	田記のとおり	下記のとおり□

意見・質問	回答
機構側から、審議案件について契約概要を説明し、全体をご審議いただいた。	
1.一般競争入札案件 (平成29年6月24日~9月20日契約締結)	
【案件 1】	
①件名:業務用コピー機(モノクロ110枚機×2台)の賃貸借及び保守、 ②件名:業務用複合機(カラー45枚機×2台)の購入及び保守	
・年度予算額を考慮して、①は賃貸借と②は購入としたとのことであるが、この調達方法によって、結果的に契約期間内のコストが増加することは経済効率性の観点から適切とはいえない。 今後はトータルコストを踏まえた対応が必要である。	・御指摘を踏まえ、経済効率性の観点から適正な対応を行って参りたい。
【案件 2】	
平成29年度労働大学校厚生宿泊棟の空調機更新工事の実施	
・当案件は2者応札とあるが、新規業者の開拓・声かけはどのように対応したのか。多くの業者を探し、声かけを行う際は、公平性を保つことが重要なので留意願いたい。	・新規業者の開拓は、厚労省競争参加資格及び地元企業のHPなどを参考にしている。また、業者への声かけも、公平性の保持に配慮している。
2. 契約事前点検(平成29年9月~平成30年3月)	
・新規案件6件については、特段の意見は無し。	
3. むすび	
・一者応札・一者応募案件がなく、機構が新規業者の開拓・声かけに積極的に努めた成果である。今後も、新規業者の開拓を継続すること。	